



公立置賜総合病院

平成26年11月

第40号

医療連携だより

公立置賜総合病院医療連携・相談室 ☎0238-46-5000 内線 1902, 1409

おきたま病院健康まつり を開催します！！

日時：平成26年11月15日（土）PM12:30～

内容：山形大学医学部合奏団コンサート 心と体の健康教室 等

特集:

おきたま病院健康まつり
のお知らせ ……1

公立置賜総合病院の
活動紹介……2～4

おきたま病院 健康まつり

守ろう健康と命 地域と共に歩む おきたま広域病院



平成26年
11/15(土)

入場無料!
開会 12:30～



玉こん、健康茶

無料です！ 先着順、お早め！



オープニングイベント

13:00～

山形大学医学部室内合奏団コンサート

心とからだの健康教室

舞踊り、関節体操

フラワーアレンジメント

パワーストーンストラップ作り体験

市民公開講座

14:00～

身近ながんについての講演会
先生自らわかりやすくお話しします

健康測定・体験

手洗い体験、AED体験

看護部研究発表

下肢アロママッサージ、血圧値・骨密度・体脂測定等



AED



啓発・相談会

ピンクリボン(乳がん)
オレンジバルーン(緩和ケア&がん)
レッドリボン(HIV/エイズ)
ブルーサークル(糖尿病&生活習慣病)

その他、家族みなさんと楽しめる催し物がたくさん!!

お気軽に遊びに来てください♥

登録医総会の開催報告

去る9月17日(水)午後6時から公立置賜総合病院大研修室で「平成26年度医療連携登録医総会」を開催いたしました。山形大学医学部附属病院第二外科より貞弘光章教授をお招きして、御講演を賜りましたので報告いたします。当日は院内外から60名強の御参加をいただき、感謝申し上げます。

心臓血管外科学分野における早期治療の重要性

心臓血管外科科長 外山 秀司



◆置賜地域の心臓血管外科患者の特徴◆

- ①高齢者の割合が高い
- ②手術を受ける年齢が高い(平均70.3歳)
- ③地元での治療を希望

◆エビデンス◆

～日本心臓外科学会 JapanScore における手術時死亡割合の変化～

- ①心機能低下の場合2～3倍
- ②破裂の場合3～6倍

⇒ 早期治療介入の重要性 **高**

◆山形県の人口分布◆

村山:置賜:庄内:最上=2:1:1:0.5

⇒ 当地域では、地理的にも公立置賜総合病院での心臓血管外科治療の提供が必要と考えている

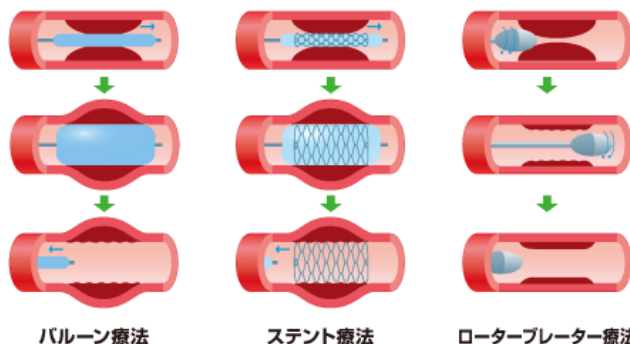
◆心臓血管外科学分野における連携科◆

- ・循環器内科
- ・脳神経外科 ⇒ 脳血管疾患等
- ・整形外科 } ASO、鬱血性静脈炎の患者さんが最初に受診することが多い
- ・皮膚科 }
- ・糖尿病内科 } 糖尿病性の血管病変を扱う
- ・腎臓内科 }
- ・眼科 } ⇒ 多様な診療科との連携が必要
- ・耳鼻咽喉科 ⇒ 静脈瘤の症状である嚙声による受診

◆施設認定取得へ◆

下記施設認定の取得に向けて動いています

- ・ステントグラフト実施施設
- ・ローターブレード使用施設
- ・心臓血管外科修練施設



最後の砦たる大学病院での心臓血管外科

山形大学医学外科学第二講座教授 貞弘光章氏

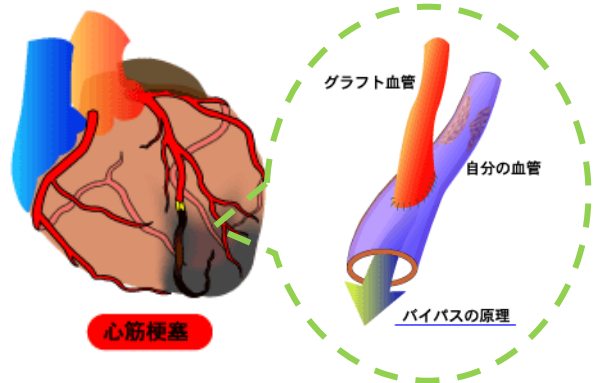


◆講演の内容から◆

- ① この10年で循環器医療は目覚ましい進歩を遂げているが、山形でそのほとんどができるということをご案内する。
- ② 高齢化社会 80歳以上における疾患を大きく分けた時、1/3は血管関連の循環器疾患。
- ③ 循環器疾患は命にかかわるということもあり、80歳を超えても高度な治療を希望する。

◆冠動脈バイパス手術◆

- ・細くなったり詰まった血管を太い血管と吻合し、血流を確保する
- ・天皇陛下も施術したバイパス術は、人工心肺を使わず、拍動下で手術をするもの(オフポンプ)
- ・日本国内での約半数がオフポンプ



◆大動脈弁狭窄症◆

- ・人間の血管は40歳を過ぎれば石灰化がはじまる
- ・石灰化が進行すると、弁が動かなくなったり心臓が肥大する
- ・生体弁や人工弁を置換したり、バルーンで破碎するなどの選択肢
- ・生体弁は15~20年の耐用年数のため、65歳以上の適用

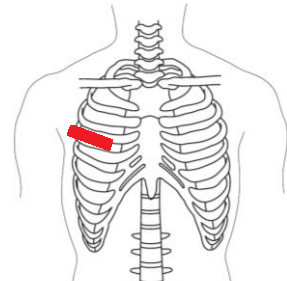


生体弁

➡ 患者さんの年齢や病態によって、外科医は多様な治療の引き出しを持っている

◆小切開手術(ポータアクセス)◆

- ・6~7cm程度の肋骨間小切開で心臓を止めて行う手術
- ・内視鏡下での手術になるため視野が狭く、難易度は高い
- ・山形大学医学部附属病院では、3DCTやMRI画像を患者さんに投影し、内臓器や骨像を視認しながらの施術



山形大学医学部外科学第二講座は心臓血管外科・消化器外科・呼吸器外科という3つの専門医がそろっている稀有な講座
科の垣根のないチーム医療の構築・処遇改善によるモチベーションの向上を両輪として、山形におけるハイリスクな治療の提供や質の向上を達成していく

登録医懇親会

登録医総会後に、懇親会を開催しました。
日頃からの登録医の先生方への感謝として、はじめての開催です。
ノンアルコールではありましたが和やかな雰囲気の中、病院内外の先生方との意見交換ができました。

今後とも、「置賜はひとつ」を目標に、ご協力をお願いいたします。



出前講座へ… 取り組み紹介

置賜地域の中核病院として、病院のスタッフが院外へ出向いて各種研修会を実施しております。一部を下記にご紹介いたします。

医療機関、施設職員の研修にお役立ていただき、各施設との連携を深めていきたいと考えております。ご要望がございましたら、ご相談ください。

(申し込みは医療連携・相談室へ)

公立置賜総合病院

〒992-0601

山形県東置賜郡川西町
大字西大塚 2000 番地

TEL:

0238-46-5000

予約センターTEL:

0238-46-5700

FAX:

0238-46-5722

E-MAIL:

renkei@okitama-hp.or.jp

病院理念

心かよう信頼と安心の病院

置賜広域病院組合

公立置賜総合病院

www.okitama-hp.or.jp

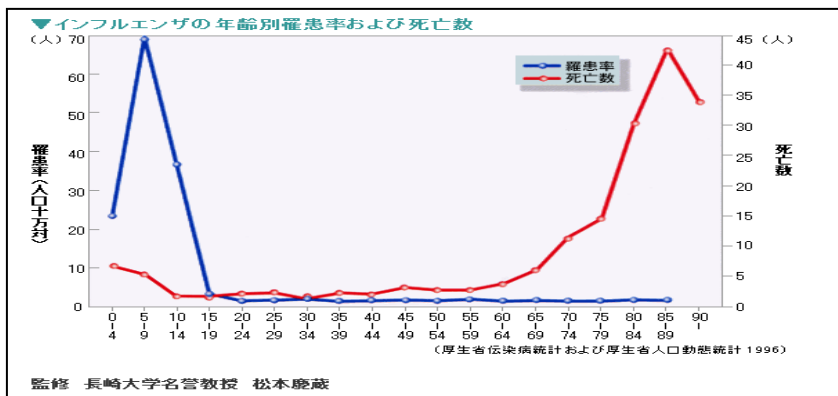
出前講座「高齢者の感染対策及び誤嚥性肺炎予防対策」の風景

於: 特別養護老人ホームひめさゆり荘



感染研修は必須研修となっており70名を超える参加者でした。

認定看護師よりインフルエンザや誤嚥性肺炎についての基礎知識や標準予防策、言語聴覚士から誤嚥の注意など説明がなされました。21時近くまで積極的なご質問も多く、関心の高さがうかがえました。



平成 26 年度実績

日時	出先の施設	テーマ	担当
5月	太陽の里 ふたば	急変時における対応	救急看護認定看護師
5月	米沢ふれあいサポート	小児看護の基礎	救急看護認定看護師
9月	鈴木ファーム	高齢者の感染防止	感染管理認定看護師
10月	ひめさゆり荘	高齢者に多い感染、肺炎予防	言語療法士 感染管理・慢性呼吸器疾患看護認定看護師
11月 (予定)	太陽の里 ふたば	看取りの対応	緩和ケア・救急看護認定看護師

NEWS

置賜二次医療圏内で、患者情報以外の医療情報について共有する試みとして「おきねっとポータル」を公開しております。一度御参照下さい。

参照情報

- ①医師体制 ②研修会
③申請書 ④お知らせ etc
URL:<http://okitamed.jp/>

置賜地域医療情報

ネットワーク協議会

めっきり寒くなってまいりました。感染症流行の時期となってきますので健康管理をしていきましょう。

